

# 安芸高田の城跡分布

シリーズ「お城拝見!」第六十四回

安芸高田市歴史民俗博物館  
学芸員 秋本哲治

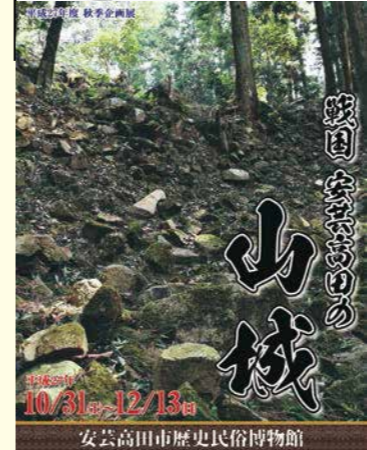
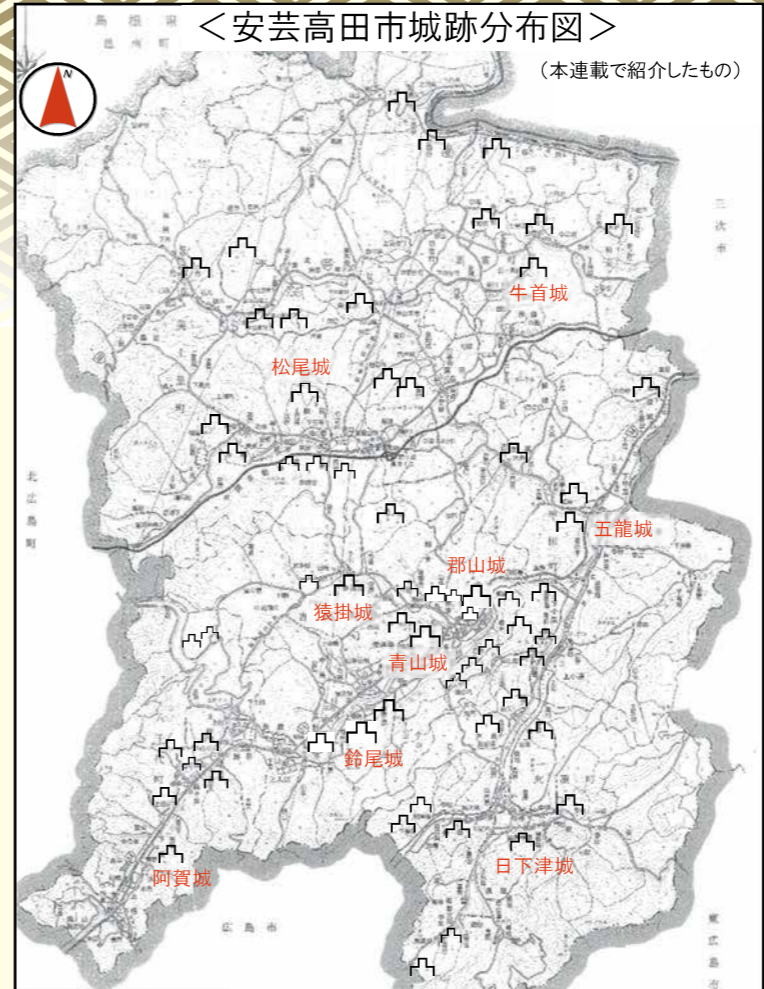
## 編集後記

この号が出る頃には、季節は晩秋へと差し掛かっているでしょう。春夏秋冬「どれが一番好きな季節?」と聞かれたらボクは「全部」と答えます。そして、ゆっくりと季節が移り変わっていく日本の季節感はとても大好きです。星空も冬の星座が顔を覗かし始めました。オリオン座の赤い一等星のペテルギウスという星の直径は、太陽系になぞらえると、火星の惑星軌道を超える巨大な星です。星の一生で終わりを迎えようとしているペテルギウスがいつ爆発するか?冬の夜空を見上げてドキドキしています。(原田)

これまで5年半にわたって連載してきたこのシリーズでは、市内の60ヶ所の城跡を紹介してまいりました。そこで、これまでのまとめとして、博物館で企画展を開催いたします。詳細はこちらにお越しただくとして今回はこれまで紹介したお城の分布の概要です。

**分布** 安芸高田市内には、現在100ヶ所以上の城跡が確認されています。そのうち、現地調査したものがこの60ヶ所です。こうしてみると毛利氏の拠点であった吉田に密集していますが、やはり大きな川沿いや、主要な幹線沿いに多く分布していることがわかります。一方で、山々が連なる市の北西部と南東部にはほ

んどありません。こうした川、道、集落との距離、高さ、地形等は、なぜここに城を築いたかを知る手がかりになります。しかし、未発見の城跡が皆様のご近所の山にもまだあるかもしれません。引き続き、情報をお待ちしております。



10.31~12.13. 企画展「戦国安芸高田の山城」開催中!



11.23. シンポジウム「山城を語る」詳細は、本紙「暮らしの情報」にて

今回三江線の特集記事を作成するにあたり、三江線に何度か乗車しましたが、車窓から見ることでできる江の川と山々の織りなす美しい景色に心を奪われました。景色をゆっくり楽しみたい方、ぜひ一度ご乗車ください。(田村)

## 今月の表紙

三江線は今年で全線開通40周年。観光面での利用も期待されている三江線ですが、通勤・通学の手段としても、沿線住民に利用されています。

今日も乗っています、三江線。

# Akitakata

人輝くまちの情報誌「広報あきたかた」

NO.147  
11  
2015.NOV

発行編集 安芸高田市 政策企画課 〒731-0592 広島県安芸高田市吉田町吉田791 Tel. (0826) 42-5612 Fax. (0826) 42-4376 http://www.akitakata.jp/

(今月の主な内容)

- 2 JR三江線全線開通40周年
- 4 平成26年度決算報告

